



# あおいにし

4月号

令和6年4月5日

浜松市立葵西小学校

## 御入学・御進級、おめでとうございます

### 【始業式の話】

今日の入学式には、77人のかわいい1年生が入学して、葵西小学校の仲間入りをしました。2年生から6年生の皆さんで、ぜひ1年生に優しくいろいろなことを教えてあげてほしいと思います。また、新1年生のほかにも新しい友達も増え、全部で453人での葵西小学校のスタートです。

さて、新しい学年が始まるこの日、今年度「も」みんなの心に留めておいてほしい言葉があります。それは、「やれば できる」です。これから一年頑張ろうと思っている皆さんに、ぴったりの言葉だと思えます。

この言葉の意味は「自分の力を信じる」ということです。自分の力を信じて、「頑張ろう、できるようになりたい」と思ったことは、きっと「やれば できる」ということでしたね。今日は、この「やれば できる」につながる、さらに二つの言葉を紹介します。

一つ目は、「やらなきゃ できない」です。結果も大事だし、気になるけれど、まず「やらなくては始まらない」「まずはチャレンジする、挑戦する」ことが大切ということです。どうせ自分にはできないよ、きっと無理だよと弱気になる時があるかもしれません。しかしそんな自分に負けずに、勇気を出して「チャレンジする、挑戦する」一年にしてほしいと思います。

二つ目は、「やれば のびる」です。できるようになるには、少し時間が掛かることがあります。でも、まだできるようになっていなくても、頑張れば頑張った分、確実に皆さんは伸びています。これは目には見えないくらいの時や、自分ではよく分からない時があるかもしれませんが、絶対に伸びています。だから、諦めずに努力を続けてほしいと思います。努力は必ず皆さんの力になっていきます。

そして、やればできるようになるために大切なことは、「人と仲良くすること」です。チャレンジするため、努力を続けるため、そしてできるようになるためには、自分一人の力では難しいですね。先生に教えてもらったり、友達と励まし合ったり、家の人に支えてもらったりすることがとても大切です。だから人と仲良くすることがとても大切です。

そして、人と仲良くするために心掛けるといいことも確認しておきます。一つ目は、命を大切にすること。自分や友達、動植物の命を大切にできる優しい人は、周りの人が必ず助けてくれます。二つ目は、挨拶を頑張ることです。挨拶は人と人の心をつないでくれます。自分ができる精一杯の挨拶ができるといいですね。「ありがとう。ごめんなさい。」という言葉も大切な言葉です。三つ目は、人に優しくすること。だれかに優しくしてもらおうと、とてもうれしくなりませんか。力が湧いてきませんか。人に優しくすることで、お互いにもものすごく大きなパワーが生まれると思います。

ここにいるみんな一人一人が素晴らしい力を持っています。ぜひ、自分の力を信じて、「やれば できる」の気持ちで、そして「やらなきゃできない」「やれば のびる」を忘れずに、みんながいろいろな場面で頑張る姿を見ることを楽しみにしています。先生たちも、皆さんを一生懸命応援していきます。

【学校長 水野希樹】